



ヤナセ新 TV-CM に俳優 西島 秀俊さんが出演 -キーメッセージは「動かせ、ヤナセ。」-

株式会社ヤナセ（社長：森田 考則、以下「ヤナセ」）は、俳優の西島 秀俊さんが出演する新 TV-CM「オーケストラトーク篇」を2025 年 4 月 20 日(日)よりオンエア開始します。新 TV-CM 制作の目的は、本年 5 月 25 日に 110 周年を迎えるヤナセが、創業以来大切にしてきた「クルマのある人生を創る」という使命をこれからも守り続ける決意を表したものです。

【新 TV-CM「オーケストラトーク篇」ストーリー】

冒頭、朝焼けをバックにクルマのシートに座ってステアリングを握る西島 秀俊さん。「世の中が変わり、クルマのある人生のかたちも変わっていく」と語る背後に 80 名編成のフルオーケストラが現れます。オーケストラの奏でる楽曲とともに「クルマのある人生」について語ると、つい熱くなって立ち上がってしまう西島 秀俊さん。演奏がピークに達すると「心を、時代を、動かせ、ヤナセ。」と語り上げて、観客のスタンディングオベーションとともにエピローグを迎えます。

【「動かせ、ヤナセ。」について】

このコピーには、「100 年に一度ともいわれる自動車業界の変革期を迎えても、決して停滞しないヤナセのアクティブな企業イメージを、覚えやすいシンプルな言葉で伝えて、お客さまの心を、時代を、動かしていきたい」とのヤナセの思いを込めています。

【西島 秀俊さんインタビュー】

「今回はオーケストラ、そしてエキストラの皆さんと一緒に楽しく、重厚な CM ができたと思っています。また、ヤナセの“クルマを通じて豊かな人生を創っていく”という理念もうまく表現できたと思います。撮影の際は、オーケストラの皆さんが豊かさと情熱を表現してくれたので、私はヤナセの企業理念をしっかりと伝えていくことに集中しました」

【西島 秀俊さんプロフィール】

1971 年 3 月 29 日生まれ 東京都出身

大学在学中に俳優活動を始め、1992 年に本格デビュー。2021 年公開の映画『ドライブ・マイ・カー』では、第 45 回日本アカデミー賞 最優秀主演男優賞、第 56 回全米映画批評家協会賞 主演男優賞などを受賞した。ドラマ『きのう何食べた?』シリーズや、映画『首』、『スオミの話をしよう』、Apple TV+『Sunny』など、国内外の映画・テレビドラマ・配信作品に出演。

【公開・配信について】

タイトル：オーケストラトーク篇（15 秒・30 秒）

オンエア開始日：2025 年 4 月 20 日(日)（一部地域を除く）

CM 本編 URL：「オーケストラトーク篇」（15 秒） <https://www.youtube.com/watch?v=o4BrcwcRrKQ>

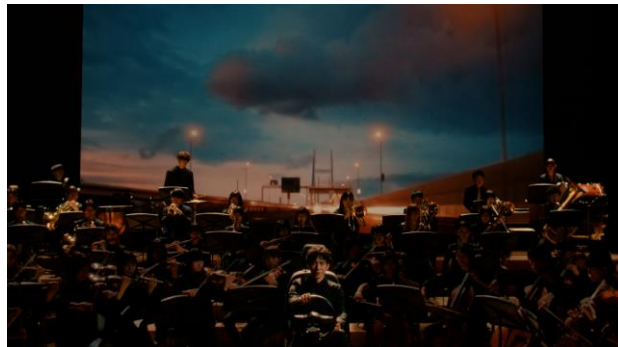
「オーケストラトーク篇」（30 秒） https://www.youtube.com/watch?v=1kw_b-fPbDc

「メイキングムービー」 <https://www.youtube.com/watch?v=UpbRQXqZ9Ns>

撮影を終えて～西島秀俊さん感想コメント <https://www.youtube.com/watch?v=mPhP1JQZpQo>

ヤナセコーポレートブランディングサイト <https://www.yanase.co.jp/corporatebranding>

【カットデータ】



【会社概要】

社名：株式会社ヤナセ

本社：東京都港区芝浦 1-6-38

代表者：代表取締役社長執行役員 森田 考則

創業：1915 年 5 月 25 日（設立 1920 年 1 月 27 日）

ヤナセの歴史は、1915 年に梁瀬商会（当時）が米国から輸入し横浜港に陸揚げしたビュイックに始まります。ヤナセはその後一貫して日本のモータリゼーションの発展に努め、日本市場に世界の名車を紹介してきました。そして現在は、「クルマはつくりません。クルマのある人生をつくっている。」のコーポレートスローガンを掲げ、マルチブランドディーラーとして、メルセデス・ベンツ、BMW、アウディ、フォルクスワーゲン、ポルシェ、フェラーリの欧州車とキャデラック、シボレーの米国車を取り扱っています。ヤナセはお客さまが安心して輸入車にお乗りになれるよう国内全域をカバーするアフターサービスネットワークをいち早く整備しました。これからも優れた商品を取りそろえつつ、整備技術を高め、「最上質な商品・サービス・技術を、感謝の心を込めて提供し、“夢”と“感動”あふれる「クルマのある人生」を創ります。」の企業理念にのっとり、全国約 240 拠点の信頼と安心のヤナセネットワークの充実に努めます。